

未来へはばたけ! どうしんアクティブスクール



A-bank仁井先生によるかけこ教室



2日間のスクールで仲良くなった小学生たち



ホーム開幕戦を勝利で喜んだレバンガ観戦



2017年10月24日 朝刊 全道版 全15段

愛全病院 新築リニューアルオープン (紙面&ウェブ展開)



どうしん電子版「医療・健康ページ」内記事体



2017年12月1日 朝刊 全道版 全15段



本社営業局
営業本部
営業第三部
山下 直哉

「アクティブスクール」から未来のオリンピックが輩出されることを夢見ながら、本企画を継続・発展させていきたいと考えています。

「授業を通じて将来について考える機会も作る事ができました。子どもたちからも、楽しかった」「いろいろな人と友達になれた」など喜びの声が多数あり、スポーツを味わう楽しさを感じてもらえたのではと思っています。

北海道新聞社が北海道をスポーツで盛り上げたいという思いから2017年に掲げた「スポーツ応援宣言」。子どもたちにスポーツから得られる喜びを感じ、体を動かすことの楽しさを知ってほしいと考え、「どうしんアクティブスクール」を企画しました。

2017年10月7日・8日に1泊2日の特別キャンプを開催。小学生60人が参加してくれました。講師陣には、陸上短距離プロコーチの仁井有介さんなどA-bank所属の先生たちに加え、北京オリンピックなどの世界大会に出場経験のある赤羽有紀子さんを特別講師として迎えました。かけこ教室やダブルタッチ教室などで体を動かす楽しさ、うまくなるコツを伝えることにもちろんのこと、夢の大切さを学び授業を通じて将来について考える機会も作る事ができました。子どもたちからも、楽しかった」「いろいろな人と友達になれた」など喜びの声が多数あり、スポーツを味わう楽しさを感じてもらえたのではと思っています。



本社営業局
営業本部
営業第二部
道徳 英之

病院・医院の特色を効果的に伝えるために、新聞社を絡ませたらどうなるんだろう? そう思った方はまずはご相談ください! これまでない病院・医院さまの広報のお手伝いをこれからも追求していきたいと思っています。

当初から、単なる落成広告ではなく、従来の病院のイメージにはない暖色がふんだんに用いられ落ち着いた院内の雰囲気や、医師・スタッフの温かみのある印象を伝える広告展開ができないかと相談を重ねた結果、ビジュアル部分を新聞社取材の記事体スタイルで制作する手法を取り、第三者の目線で病院について表現する形で紙面化しました。また、本原稿をより多くの方に長い期間読んでほしいという思いから、収録の内容は、どうしん電子版の「医療・健康ページ」でもウェブ記事体として発信しました。

病院・医院の特色を効果的に伝えるために、新聞社を絡ませたらどうなるんだろう? そう思った方はまずはご相談ください! これまでない病院・医院さまの広報のお手伝いをこれからも追求していきたいと思っています。

1969年の開設以来、早くから高齢者医療に取り組み、患者さんにご家族に寄り添った温かみのある医療サービスを提供し続けている愛全病院が、2017年12月1日にリニューアルオープンしました。